

2021年度末の貯金残高について

2022年5月30日



1 2021年度末の貯金残高について

- 2021年度末の「個人貯金等」は2020年度末比で3.3兆円増加の188.6兆円(A)
- 貯金種類ごとに見ると、
 - ア 定期性貯金については、減少傾向が継続 (B)
 - イ 流動性貯金である通常貯金については、消費の減退に伴う払戻額の減少等により増加 (C)

注 「個人貯金等」とは、貯金残高から、法人等の決済性預金（＝振替貯金（一般））、大口定期、その他貯金を除いたもの

(単位：兆円)

	①2021年3月末	②2022年3月末	増減 (②－①)	2020年度 同期の増減	2019年度 同期の増減
貯金残高	189.5	193.4	3.8	6.5	2.0
個人貯金等	185.3	188.6	Ⓐ 3.3	6.0	1.6
通常貯金	92.1	101.5	Ⓒ 9.3	12.3	16.0
定額貯金	83.4	76.6	▲6.7	▲6.6	▲3.7
定期貯金 <small>大口定期 除く</small>	4.7	4.3	Ⓑ ▲0.3	▲0.5	▲1.8
振替貯金 (総合)	5.0	6.1	1.1	0.9	▲8.7
法人貯金等	4.0	4.5	0.4	0.5	0.2
振替貯金 (一般)	4.0	4.5	0.4	0.5	0.2
大口定期	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0

※ 貯金残高には未払利子を含まない

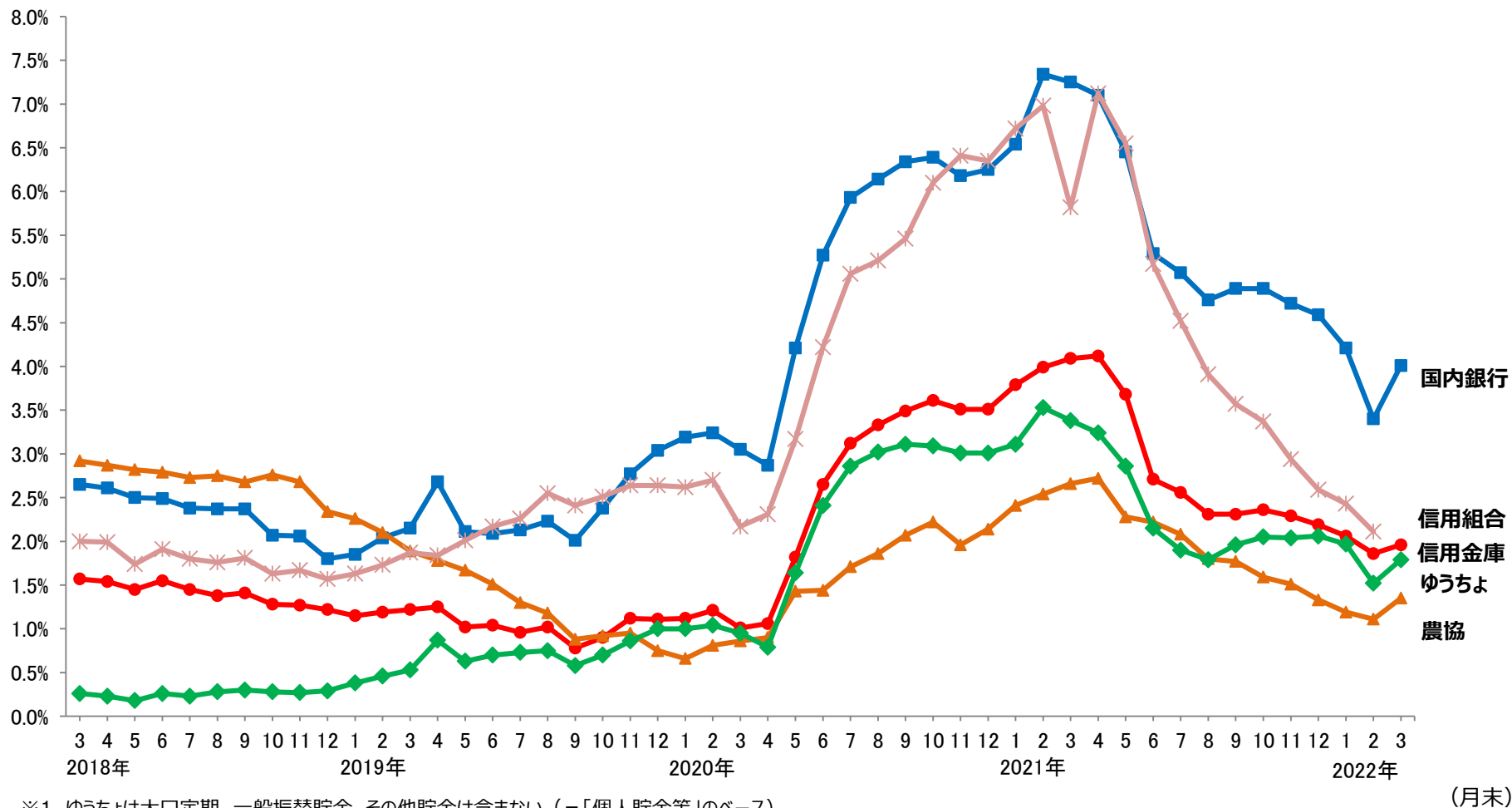
※ 自社株取得に伴うグループ会社の貯金等の特殊要因を除く

※ 大口定期は、預入限度額適用除外法人等及びグループ会社による 1,000万円以上の定期貯金

2 業態別の預貯金残高（対前年増減率）について

○ ゆうちょ銀行の「個人貯金等※1」の伸び率は、業界の中でも相対的に低位で推移。

業態別預貯金の増減率(前年同月比)の推移



※1 ゆうちょは大口定期、一般振替貯金、その他貯金は含まない（＝「個人貯金等」のベース）

※2 農協・信用組合は法人貯金含む

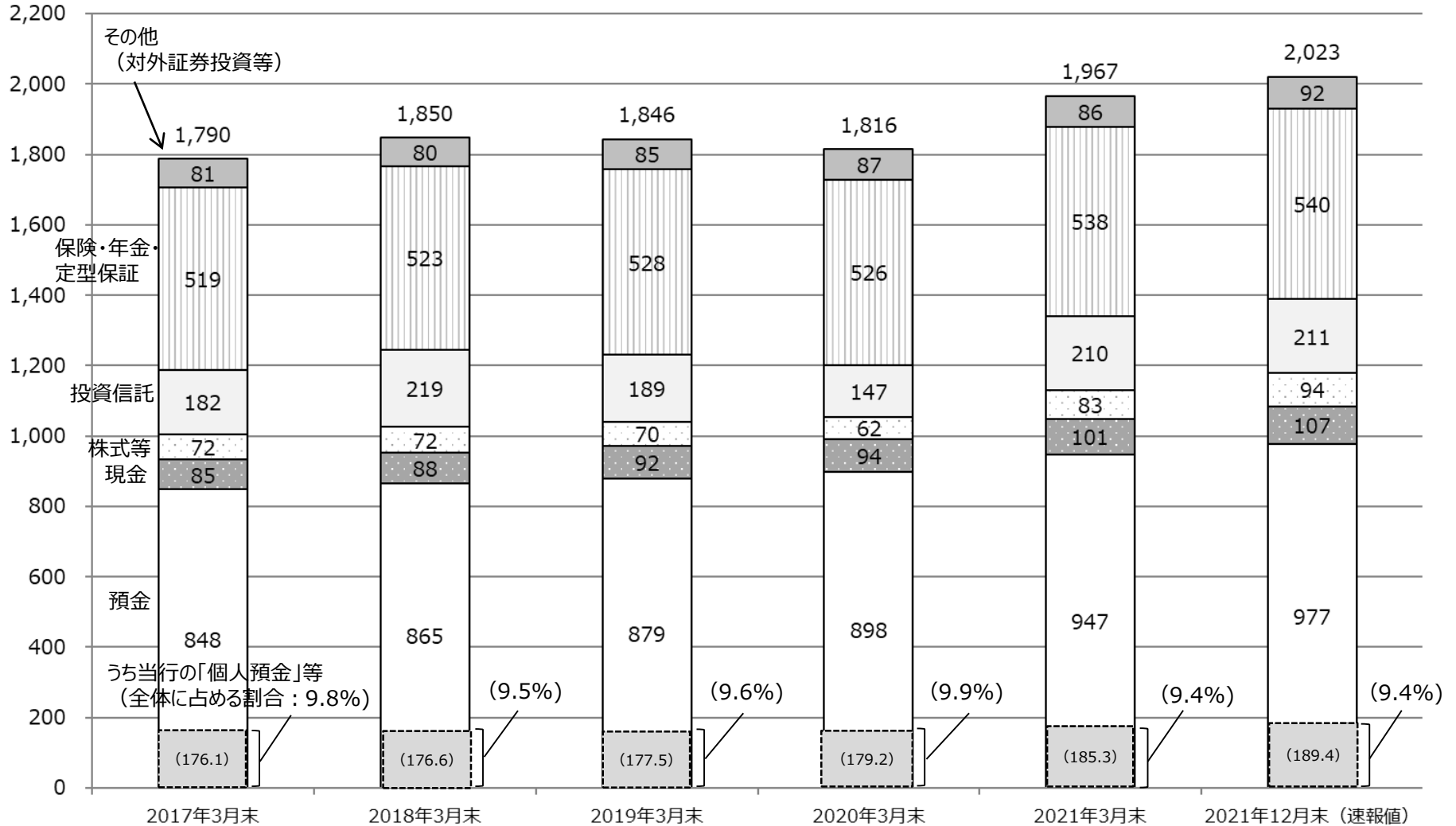
※3 国内銀行（都市銀行、地方銀行、信託銀行）・信用金庫は個人預金（出所）日本銀行「預金・貸出関連統計」

※4 ゆうちょ残高に元加利子は含まない

(月末)

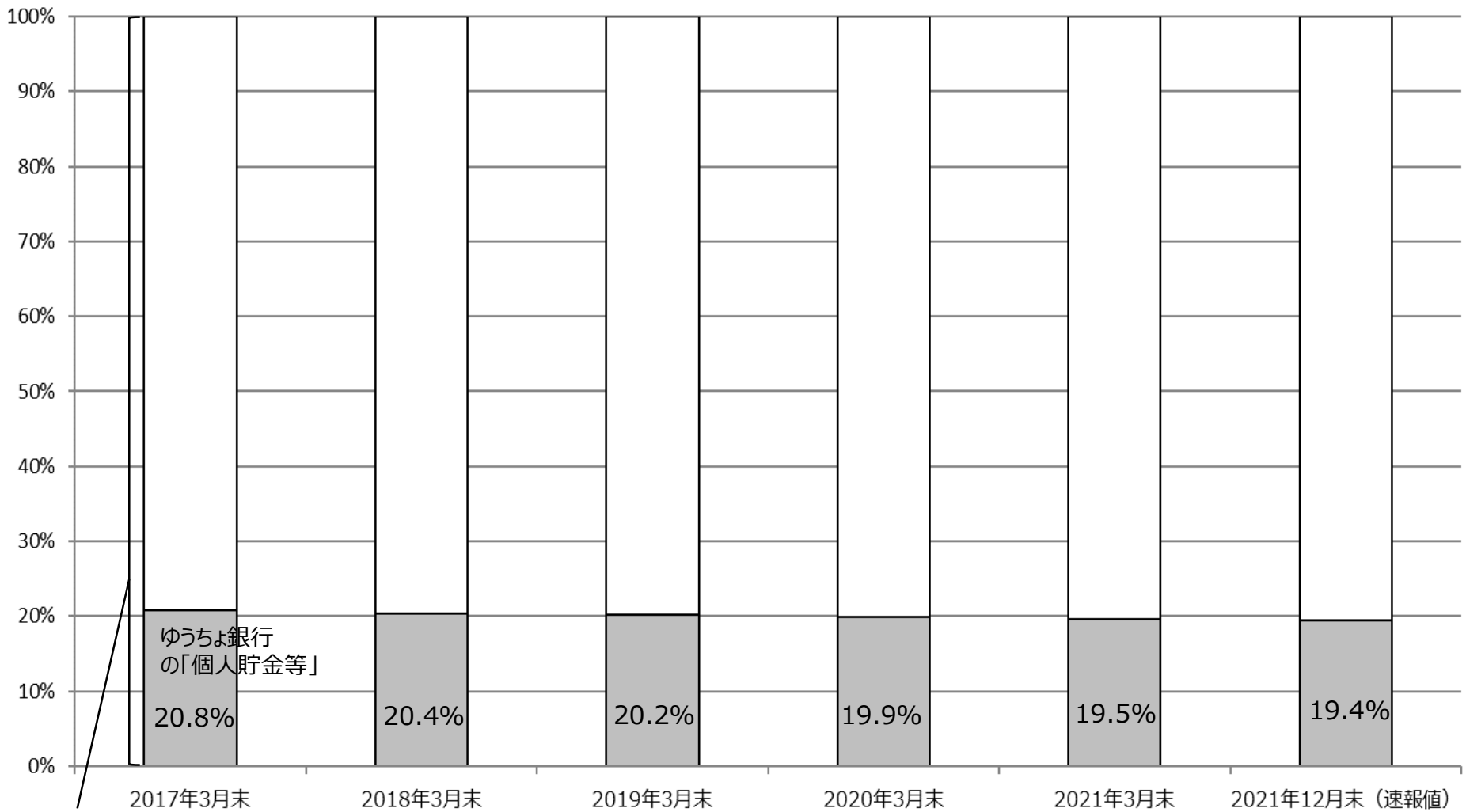
<参考 1> 「家計の金融資産」に占める当行の貯金の割合

(兆円)



- ※ 家計の金融資産残高は、日銀資金循環統計から作成。2021年12月末の値は速報値。
- ※ 預金は、「流動性預金」+「定期性預金」の合計金額。「外貨預金」については、「その他」に含めている。
- ※ 資産額について単位未満は切り捨てて表示。

<参考 2> 家計部門の「預金」に占める当行の貯金の割合



家計の金融資産のうち預金
(外貨預金を除く)

※ 日本銀行「資金循環統計」における家計の金融資産のうち、「流動性預金」及び「定期性預金」の合計金額を分母とし、
ゆうちょ銀行の「個人預金等」残高を分子とした割合

※ 2021年12月末の資金循環統計は速報値